

2015年4月6日 掲載 物流ニッポン

困難から逃げずに前進 「心ひとつ」役割果たす 第一貨物

第一貨物(武藤幸規社長、山形市)は1日、本社で入社式を行い、62人の新入社員を迎え入れた。事務職16人、整備職8人、運転職38

人で、昨年より8人少ない。

武藤社長は「トラックは国民生活や産業経済に不可欠な役割を担っている。いかに優れた商品でも、ユーザーに届く

ことで価値が生まれる。その輸送を担うのがトラックだ。誇りを持って仕事に臨んでいこう」と強調。

更に、「特積事業は、バトンリレーのように一人ひとり

が役割を果たすことで完結する。社歌にあるよう『心をつくり上げる。それが当社の品質であり、皆さんの仕事だ』と心構えを説明し



武藤社長(手前)に答辞を述べる新入社員代表の渡辺氏

た。

また、「これから社会人として、多くの困難や壁が立ちほだかるだろうが、決して逃げずに乗り越えて欲しい。それが自身の成長につながる」と呼び掛けた。

新入社員を代表し、渡辺祐平氏が「社内外から信頼を得られるよう仕事に励む」と答辞を述べた。

(黒田秀男)